

e-lite

e-lite laser

JUNO RGB3000



▶ はじめに

この度は e-lite Laser 製レーザー照明機器「JUNO RGB3000」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

e-lite「JUNO RGB3000」は、ハイスピード 30K スキャナーとトータル 3,800mW のレーザーダイオードを搭載した、ハイコストパフォーマンス・アニメーションレーザープロジェクターです。ILDA インพุット / アウトプットを装備しており、各種 ILDA ソフトウェアを使用して、クオリティとオリジナリティの高い演出を行うことができます

▶ 製品内容

本体	1
電源ケーブル	1
キースイッチ	2
インターロック	1
取扱説明書	1
保証書	1

▶ 製品仕様

		JUNO RGB3000
電源	AC100-240V, 50/60Hz	
消費電力	38W	
出力	RED	600mW 638nm
	GREEN	600mW 520nm
	BLUE	1,800mW 445nm
スキャナースピード	30Kpps, ± 30°	
モード	オート / サウンド / DMX512 / ILDA / マスタースレーブ / SD	
チャンネル	ノーマル 12CH / エキスパート 21CH	
動作環境温度	10°C ~ 65°C	
モジュレーション	アナログ	
重量	4.1 kg	
寸法	300 x 250 x 260 mm	
Fuse	250 VAC / F2A	

IDE corporation

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒556-0003 大阪市浪速区恵美須西 1-1-4 TEL 06-6630-3990

本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。製品の仕様は予告なく変更することがございます。製品のサポート・修理はご購入の販売店にご相談ください。

安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。

この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることが出来る場所に保管してください。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。



異なる電圧機器を混在しない。
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

設置



この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。
異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の冷却口をふさがないように設置する
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。
本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



不安定な場所に置かない。
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。

使用時の注意



テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。
この機器やテレビ、ラジオ等にノイズが発生する場合があります。



この機器のパネルのすきまに手や指を入れない。
けがや傷害につながるおそれがあります。



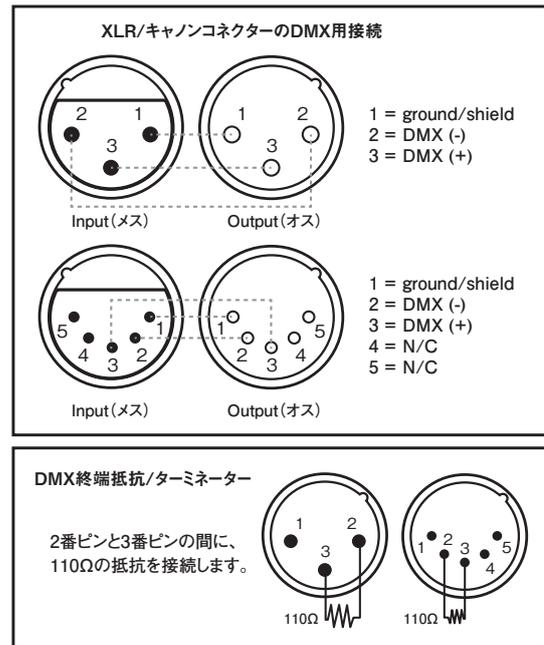
この機器のパネルのすきまから金属や紙片などの異物を入れない。
感電やショート、火災や故障の原因となることがあります。
異物が入った場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の上に乗ったり重いものを載せたりしない。ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
機器の破損や傷害の原因となります。

- ※不適切な使用や改造による故障の場合の保証はいたしかねます。
- ※使用後はかならず電源スイッチを切りましょう。
- ※電源オン時には、本体/パネルや筐体の温度がやや上昇しますが、異常ではありません。気温が高い場合には温度も高くなる場合がありますので、ご注意ください。
- ※この取扱説明書の写真・イラストは、実際の製品と一部異なる場合があります。
- ※この取扱説明書記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。
- ※仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。

端子一覧



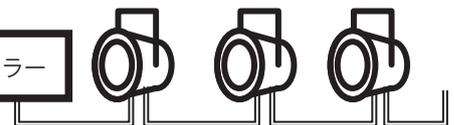
レーザーの使用について

- ※レーザーは、使い方を誤ると非常に危険です。設置・使用に際しては、正しい知識をもった技術者の指導をかならず受けてください。
- ※レーザー光線を直接人や動植物に照射することは絶対にやめてください。また、本製品を運転したまま放置することも大変危険です。
- ※Class 3Bのレーザー機器は、目へのビーム内露光が生じると、偶然による短時間の露光でも、通常危険なレーザー製品です。熟練のレーザー知識を有するオペレーターによってのみ操作が許されています。
- ※レーザーのクラスとその波長レベルによっては網膜や皮膚に損傷をもたらすことがあります。
- ※レーザー機器の設置に関する規定は国ごとに様々な規定がございます。日本国内で本製品を使用する場合は、JIS C 6802:2005「レーザー製品の安全基準」をよくお読みの上、設置及び運転上の安全に十分ご配慮ください。

DMX CH スタートアドレス

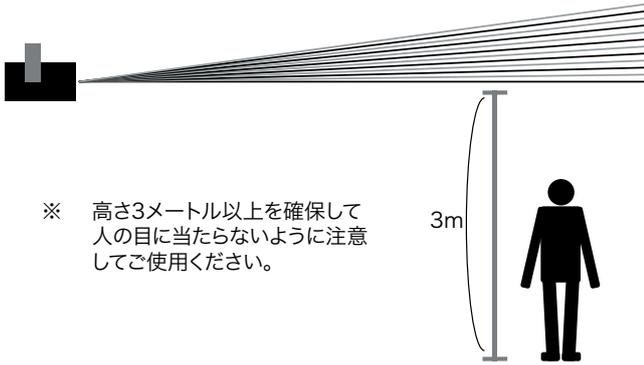
メニューより灯体のスタートアドレスの設定をすることができます。スタートアドレスは灯体の最初のチャンネルのDMXアドレスを指定すると、その他のチャンネルのDMXアドレスは自動的に連番で決まります。

DMX コントローラー

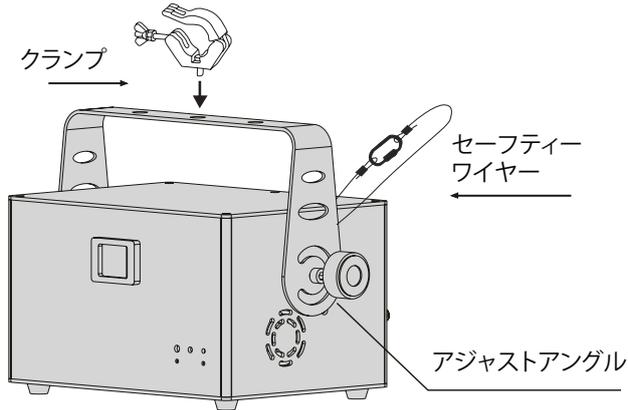


	1 灯目	2 灯目	3 灯目	4 灯目
例) n CH	001	n+1	n*2+1	n*3+1
NORMAL 12CH	001	013	025	037
Expert 21CH	001	022	043	064

▶ 取り付け



※ 高さ3メートル以上を確保して人の目に当たらないように注意してご使用ください。

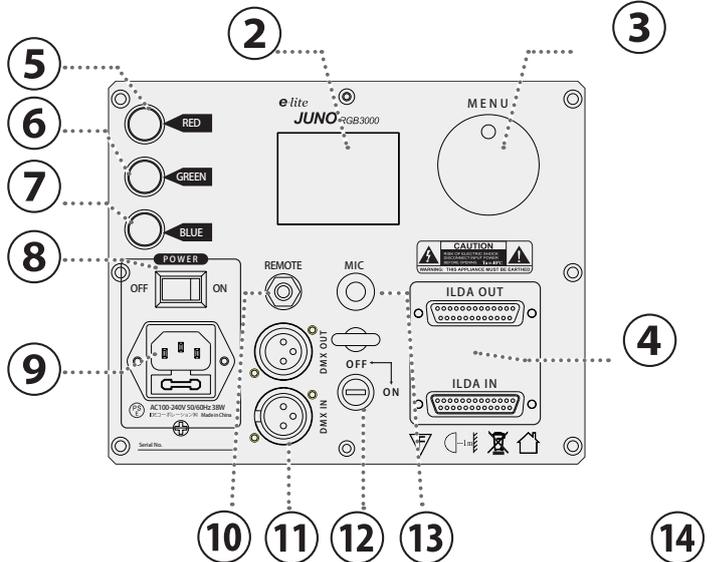


重要

安全のためスイッチを使用してください。

オペレーション中は連続的な使用をしないようにするのがこの装置の寿命の最大化のポイントです。短時間のうちに何度も on/off の切替をしないで下さい。故障の原因となります。バルブの付け替え時や長時間使用しない場合は電源ケーブルを抜いておいて下さい。重大な問題が発生した場合はただちに使用をやめお買い求め販売店までご連絡ください。

▶ 各部の名称



No.	名称	No.	名称
①	レーザー出力口 ※危険ですので覗かないでください	⑧	電源スイッチ
②	ディスプレイ	⑨	IEC 電源入力
③	MENU ダイヤル / 決定ボタン	⑩	リモートキー
④	ILDA 入出力 (D-SUB 25pin)	⑪	DMX1pin 入出力
⑤	RED	⑫	キーロック
⑥	GREEN	⑬	マイク入力
⑦	BLUE	-	-

▶ LED インジケーター

LED 状態	アイテム	LED カラー		モード
		RED	GREEN	
RG 点滅 (遅)	レーザーキー	点灯	点灯	レーザー OFF
Red 点灯	安全保護	点灯	消灯	レーザー OFF
RG 点滅 (速)	DMX/SLAVE モード	点滅 (速)	点滅 (速)	DMX, マスタースレーブ
Green 点滅 (遅)	オートモード	消灯	点滅 (遅)	オートモード
RG 点滅	音調モード	点滅 (速)	点灯	音調モード
Green 点滅 (速)	ILDA モード	消灯	点滅 (速)	ILDA モード

▶ メニュー操作

ディスプレイメニュー操作は [③ MENU ダイヤル] で行います。
また [③ MENU ダイヤル] は [③ 決定ボタン] として使用します。
メニューからファンクションを選択し、値の増減やモードを選択して設定を保存するには [③ 決定ボタン] を 3 回押してください。

通常 DMX でご使用の場合は、DMX STATE → BLACK OUT の選択を推奨します。

ダイヤル / 決定ボタン	MENU 上	ファンクション上
時計回り	上から下に移動する	値を減少させる
反時計回り	下から上に移動する	値を増加させる
決定ボタン	1 回押すと、ファンクションに入る	3 回押すことで、設定の変更を保存

MENU	FUNCTION		機能
Function Mode	1. Adress Setup	001-512	DMX アドレスを設定します
	2. Channel Setup		
	3.Mode	Normal Mode (12ch) Expert Mode (21ch)	パーソナリティモードを選択します
Auto Mode	1.Auto Effect		オートショウモード
	2.Mix	Mix Effect Show	エフェクトを選択します
		Lines Effect Show	
		Beam Effect Show	
3.Auto Speed 50%		オートのスピードを調整します	
Music Mode	1. Music Effect		音調モード
	2.Mix	Mix Effect Show	エフェクトを選択します
		Lines Effect Show	
		Beam Effect Show	
3.Music Speed 50%		音調スピードを調整します	
Laser Light	1.Scanning Speed 30KPPS		
	2.Color Setting	Single Color	シングルカラー
		RGY	レッド / グリーン / イエロー
		RBP	レッド / ブルー / ピンク
		GBC	グリーン / ブルー / シアン
		RGB	レッド / グリーン / ブルー
		WYPC	ホワイト / イエロー / ピンク / シアン
	3. Laser Type	TTL	レーザータイプを選択します
		Analog	
	4. Invert Setting	Normal X/Y	インバートを設定します
		Invert X/X	
		Invert Y/Y	
		Invert XY/XY	
5.Image Size	Size X	イメージサイズを調整します	
	Size Y		
6. Position Setup	Position X	ポジションを設定します	
	Position Y		
Setting	1.Reset Default	Yes / No	デフォルト状態に戻します
	2.Safety Protectd	On / Off	プロテクトを ON/OFF します
	3.Master Setup	On / Off	マスターを設定します
	4.Back Light	ON / Deley 15S OFF	バックライト ON か 15 秒後に OFF
	5.Language	Chinese / English	表示言語を選択します
	6.Display Seup	Rotate 180deg / Normal	ディスプレイを通常 / 反転選択します
	7.About System	System infomation	システムバージョンを表示します

DMX チャンネル

NORMAL 11CH		DMX 値	ファンクション
CH1	Close light	000	Close
		001-255	Light 1~100%
CH2	Red ディマー	000-255	レッド 0~100%
CH3	Green ディマー	000-255	グリーン 0~100%
CH4	Blue ディマー	000-255	ブルー 0~100%
CH5	パターン選択	000-255	パターン選択
CH6	パターンサイズ	000-255	パターンサイズ 大<小
CH7	水平ポジション	000-255	水平ポジション
CH8	垂直ポジション	000-255	垂直ポジション
CH9	カラー	000-063	内蔵カラー選択
		064-095	カラースピード変更
		096-127	
		128-159	フロウエフェクトスピード
		160-191	
		192-223	
224-255	フェードスピード		
CH10	ストロボ	000-255	ストロボスピード
CH11	幾何学パターン	000-063	幾何学パターン選択
	アニメパターン	064-127	アニメパターン選択
	スポーツパターン	128-191	スポーツパターン選択
	ドットパターン	192-255	ドットパターン選択
CH12	オートモード	000-127	CH11 スポーツパターンのオートスピード
	ミュージックモード	128-255	CH11 サウンドの感度調整

EXPERT 21CH		DMX 値	ファンクション
CH1	Close light	000	Close
		001-255	Light 1~100%
CH2	Red ディマー	000-255	レッド 0~100%
CH3	Green ディマー	000-255	グリーン 0~100%
CH4	Blue ディマー	000-255	ブルー 0~100%
CH5	パターン選択	000-255	パターン選択
CH6	パターンサイズ	000-255	パターンサイズ 大<小
CH7	水平ポジション	000-255	水平ポジション
CH8	垂直ポジション	000-255	垂直ポジション
CH9	カラー	000-063	内蔵カラー選択
		064-095	カラースピード変更
		096-127	
		128-159	フロウエフェクトスピード
		160-191	
		192-223	
		224-255	フェードスピード
CH10	ストロボ	000-255	ストロボスピード
CH11	幾何学パターン	000-063	幾何学パターン選択
	アニメパターン	064-127	アニメパターン選択
	スポーツパターン	128-191	スポーツパターン選択
	ドットパターン	192-255	ドットパターン選択
CH12	オートモード	000-127	CH11 スポーツパターンのオートスピード
	ミュージックモード	128-255	CH11 サウンドの感度調整
CH13	ローテーション	000-255	ローテーションスピード
CH14	水平フリップ	000-255	水平フリップスピード
CH15	垂直フリップ	000-255	垂直フリップスピード
CH16	水平ムーブ	000-255	水平ムーブスピード
CH17	垂直ムーブ	000-255	垂直ムーブスピード
CH18	ズーム	000-255	ズームスピード
CH19	ペイント	000-255	ペイントスピード
CH20	ラインスキャン	000-127	ラインスキャンスピード
	スポットスキャン	128-255	スポットスキャンスピード
CH21	水平ウェーブ	000-127	水平ウェーブスピード
	垂直ウェーブ	128-255	垂直ウェーブスピード